

# 9月15日は「老人の日」 9月15日から21日まで「老人週間」

老人週間の標語  
「みんなで築こう  
安心と活力ある  
健康長寿社会」

老人週間を契機として、全ての高齢者が安心して暮らせるまちづくり、高齢者の社会参加・ボランティア活動の促進、高齢者の人権の尊重など、6つの目標を掲げます。

### 目指す6つの目標

- ① 全ての高齢者が安心して自立した生活ができる、保健・福祉のまちづくりを進め、ふれあいの輪を広げよう
- ② 高齢者の知識、経験や能力をいかした、就労・社会参加・ボランティア活動を進めよう
- ③ 高齢者の生きがい・健康づくり、介護予防などへの取り組みを進めよう

### 老人週間に係る市の事業

- ▽町内会・自治会敬老行事 各町内会・自治会では、多年にわたり社会に尽くされてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う意味から各地域で敬老行事を行います。市では、その費用の一部を助成しています。
- ▽最高齢者・100歳到達者訪問事業 市内の最高齢者(市

内最高齢者、在宅の男性最高齢者、在宅の女性最高齢者の合計3人)の方に、市長が家庭を訪問して長寿のお祝いをします。また、令和元年度中に100歳になられる方を対象に訪問し、お祝いをします。

### 年間を通じて市が実施している事業

- ▽高齢者の方々が住みなれた地域で安心して生活できるように、年間を通じて次のような支援をしています。
- ▽各種見守り事業 新聞配達、郵便配達、ごみ収集、乳酸菌飲料配達時の見守りや地域での見守りを実施しています。
- ▽高齢者緊急通報システム事業 慢性疾患などのため常時注意が必要な高齢の方が家庭内で緊急事態になったとき、ペндаントなどで通報し救助を行います。
- ▽認知症高齢者等位置情報探索サービス事業 GPS機能がある機器を貸与し、認知症高

## 高齢者げんき応援事業

高齢者在宅サービスセンターでは、市内在住の65歳以上の方を対象に、次の事業を実施しています。

- ▽萩野センター：第2・第4木曜日  
講師：センター職員  
定員：各センター15人(申込み順)  
持ち物：筆記用具  
費用：月2千円(教材費など)
- ▽五口市センター  
(0533・0330)
- ▽五野センター  
(0550・2755)
- ▽萩野センター  
(0550・2722)
- ▽五野センター  
(0533・0330)



- ▽開戸センター  
(0550・2755)
- ▽ニット小物教室 バックなどの小物から、ベスト・セーターと季節に応じて作ります。  
日時：毎月第1・第3月曜日 午後1時30分～3時(祝日を除く)
- ▽萩野センター  
(0550・2722)
- ▽つるし柿 小さくてかわいい秋の飾りを作ります。  
日時：10月7日(月)・21日(月) 午前10時30分～正午  
講師：萩野センター職員  
定員：5人(申込み順)  
持ち物：裁縫道具  
費用：1組千円(材料費込み)

### 東京文化財ウィーク関連事業 講演会 「郷土が生んだすぐれた江戸時代の民家 田中丘隅」

今年、田中丘隅没後290年に当たり、丘隅の業績を多くの方々に知ってもらうため、広済寺にある田中丘隅回向墓などの関係資料の解説を行います。

記入の上、送付してください(返信用裏面にも必ず返信先を記入)。  
※電子申請の方は、市ホームページから申し込んでください。  
※スマートフォンから電子申請される場合は、次のコードからアクセスしてください。



- ▽日時 10月12日(土) 午後1時30分～3時
- ▽場所 中央公民館
- ▽講師 坂上洋之さん(あきる野市文化財保護審議会委員)
- ▽対象 市内在住・在勤の方
- ▽定員 60人(抽選)
- ▽持ち物 筆記用具
- ▽費用 無料
- ▽申込み方法 9月26日(木)必着までに、往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢を
- ▽申込み・問合せ 生涯学習推進課文化財係(〒197-10814 二宮350)

### 高次脳機能障害教室 「高次脳機能障害って何?」

体験を通して「理解してみよう」

事故や病気による脳損傷後、性格の変化や、新しいことが覚えられないなどの変化があった場合、高次脳機能障害かもしれません。高次脳機能障害の基本的知識や症状への対応方法について、専門家による体験を交えた講演を行います。また、当事者からのお話もあります。

- ▽日時 10月10日(木) 午後2時～3時30分
- ▽場所 中央公民館2階第6・7研修室
- ▽講師 守矢由美さん(東京都心身障害者福祉センター)
- ▽対象 市内在住・在勤の方
- ▽定員 40人(申込み順)
- ▽費用 無料
- ▽申込み方法 10月7日(月)までに、電話かファックスで申し込んでください。
- ▽申込み・問合せ 障がい者支援課障がい者相談係(直通558・1157、FAX558・1170)

### アーティスト・イン・レジデンス事業 若手版画家を招いて



11月30日まで、3人の若手版画家がアーティストスタジオ五日市(戸倉300)に滞在し、版画の創作活動を行っています。  
※アーティスト・イン・レジデンスとは、外国人を含むアーティスト(芸術家)に作品制作の場を提供し、芸術活動を行う事業です。例年、招いた芸術家と地域の方々の文化交流などが行われています。

- ▽問合せ 生涯学習推進課生涯学習係
- ▽その他 写真右から  
●大杉祥子さん(葛飾区在住)  
●鈴木理恵さん(小平市在住)  
●EMILIA BLASKOVAさん(スロバキア出身)